

三方良しの『健康経営』 ～企業インタビュー～

〔株〕中島製作所



健康経営優良法人2019(中小規模法人部門)に認定
～社員が健康であるために～

株式会社中島製作所は 1969年7月に設立 2019年3月現在 社員23名の中小企業です。工作機械を使用し、鉄のかたまりを削り機能部品をつくる金属加工業です。そんな会社がなぜ健康経営優良法人認定制度に取り組んだの?と思われた方もいるでしょう。毎年行っている定期健康診断において二次検査の割合が4割を突破したころから体調不良や病気で休む社員が増え、同時に業務に支障をきたすことが増えていき、さらに休んだ人の仕事をフォローし頑張ってくれていた社員も疲弊し、体調不良や病気になるという悪循環に陥ってしまいました。そんなとき、健康経営優良法人認定制度のことを耳にし、このガイドラインに乗っ取ってやれば社員は健康になっていくのでは、と半信半疑ダメもとでも実践してみようと思いました。早速、認定基準解説書を参考に、お金をかけず簡単で長く続けられることを3点実施することにしました。



吉村常務と中島社長

1. 朝礼終了後、毎日ラジオ体操を行う
 2. 毎朝 各所属長が部下の体調確認を行う(コミュニケーションをとる)
 3. 毎月 第4 金曜日はノー残業デーとする
- この3点だけではすぐに効果が現れないと思っておりましたが、2か月を経過したころから体調不良や病気で休む社員は減っていききました。さらに社員のみんには健康になってほしいという思いで、実施項目を3点追加しました。
4. 仕事の平準化を行い、毎月の時間外労働時間を40時間以内にする
 5. 有給休暇取得率を50%以上にする
 6. 全社員に毎月1回 健康経営ワンポイントアドバイス用紙を配布する

結果、実施する前と実施した後では大きな差がありました。たったこれだけのことで大きな効果が得られたので非常に驚きました。その後も認定基準項目を実施していけば社員はさらに健康になる、という思いで本格的に健康経営優良法人認定に向けて乗り出しました。社員ひとり一人の健康意識が高まり、今では自発的に食生活の改善、運動への取り組みを行っております。わが社の社長は、社員は財産であり、社員の健康がもっとも重要と考えております。全社員がいつまでも心身ともに健康で、元気で働けるようこれからも健康経営を推進していきます。